

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日
上場取引所 東

上場会社名 J-フジコー

コード番号 3515 URL <http://www.fujiico-jp.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野添 誉之

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 総務・経理・財務担当 (氏名) 村田 義樹

TEL 072-772-1101

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,157	2.9	△105	—	△104	—	△44	—
26年3月期第1四半期	2,096	4.0	△86	—	△50	—	△55	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △42百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △51百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△9.46	—
26年3月期第1四半期	△11.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	13,527	9,144	67.6
26年3月期	13,581	9,097	67.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 9,144百万円 26年3月期 9,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,750	5.7	0	—	30	—	10	—	2.15
通期	9,850	5.3	130	513.4	170	9.5	120	218.8	25.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	5,000,000 株	26年3月期	5,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	339,985 株	26年3月期	339,985 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	4,660,015 株	26年3月期1Q	4,660,366 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動により個人消費を中心に落ち込んだものの、企業収益の回復を背景に設備投資が底堅く推移しており、全体に緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループとしましては、如何なる環境変化にも対応して、持続的発展を遂げられるよう、全力を使って付加価値を創出する、を基本方針に、品質の向上、原価低減、人材の適正配置を運営方針に掲げ、全社一丸となってその実践に当たってまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高は21億57百万円（前年同四半期比102.9%）となりました。利益面におきましては、PT. FUJIKO INDONESIAの本格稼働に伴う経費負担等により営業損失1億5百万円（前年同四半期は営業損失86百万円）、経常損失1億4百万円（前年同四半期は経常損失50百万円）となりました。

なお、四半期純損失は、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、四半期純損失44百万円（前年同四半期は四半期純損失55百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

環境・エネルギー資材

環境資材については、耐熱フィルターを中心に環境資材関連の受注が引き続き好調に推移しました。また、エネルギー資材については、市況の回復の遅れ等によりやや軟調に推移しました。その結果、環境・エネルギー資材事業では、売上高は4億19百万円（前年同四半期比111.7%）セグメント利益は29百万円（前年同四半期比51.6%）となりました。

工業資材

工業資材については、OA機器用、各種産業用資材ともに低採算品目の販売見直しを行ったことにより、販売は軟調に推移しました。その結果、工業資材事業では、売上高は7億5百万円（前年同四半期比91.2%）セグメント利益は73百万円（前年同四半期比59.3%）となりました。

建装・自動車資材

建装資材については、展示会等の各種カーペットの受注を中心に堅調に推移しました。また、自動車資材についても、受注は安定しており販売は堅調に推移しました。その結果、建装・自動車資材事業では、売上高は9億16百万円（前年同四半期比113.4%）セグメント利益は84百万円（前年同四半期比95.4%）となりました。

その他

その他事業については、電気資材、衣料資材、帽子帽材等ともに、販売ルートの強化及び新規市場の開拓に積極的に取り組みましたが、消費増税等の影響により、販売は軟調に推移しました。その結果、その他事業では、売上高は1億16百万円（前年同四半期比83.3%）セグメント利益は14百万円（前年同四半期比58.9%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、総資産が135億27百万円と前連結会計年度末に比べて54百万円の減少となりました。これは主に、商品及び製品が1億27百万円、退職給付に関する会計基準の変更により投資その他の資産のその他が1億19百万円増加し、現金及び預金が2億32百万円、受取手形及び売掛金が89百万円減少したことによるものであります。

負債の部は、43億82百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億1百万円減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が44百万円、固定負債のその他が1億8百万円増加し、賞与引当金が42百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）が47百万円、流動負債のその他が57百万円減少、退職給付に関する会計基準の変更により退職給付に係る負債が85百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、91億44百万円となり、前連結会計年度末に比べて47百万円増加となりました。これは主に、利益剰余金が45百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月16日に発表しました通り変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により上記の予想とは異なることがあります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が110,560千円増加(投資その他の資産のその他を含めて表示)し、退職給付に係る負債が86,003千円減少し、利益剰余金が126,607千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ1,260千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,707,110	2,474,598
受取手形及び売掛金	3,322,562	3,233,536
商品及び製品	1,034,616	1,162,206
仕掛品	313,888	351,640
原材料及び貯蔵品	423,668	451,282
繰延税金資産	94,494	72,873
その他	61,589	80,531
貸倒引当金	△1,195	△6,322
流動資産合計	7,956,736	7,820,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,142,282	3,139,563
減価償却累計額	△1,565,341	△1,585,591
建物及び構築物(純額)	1,576,941	1,553,971
機械装置及び運搬具	6,000,444	6,047,693
減価償却累計額	△5,275,115	△5,319,364
機械装置及び運搬具(純額)	725,329	728,328
土地	1,558,881	1,548,955
建設仮勘定	169,228	19,165
その他	307,349	443,818
減価償却累計額	△255,994	△260,027
その他(純額)	51,354	183,790
有形固定資産合計	4,081,735	4,034,211
無形固定資産		
のれん	79,317	72,707
ソフトウェア	121,062	117,057
その他	31,691	26,758
無形固定資産合計	232,072	216,524
投資その他の資産		
投資有価証券	1,030,283	1,050,700
繰延税金資産	211,570	231,187
その他	103,403	223,296
貸倒引当金	△34,198	△48,899
投資その他の資産合計	1,311,058	1,456,285
固定資産合計	5,624,866	5,707,021
資産合計	13,581,602	13,527,368

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,603,456	1,648,115
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	189,392	189,392
未払法人税等	45,395	16,539
未払費用	108,469	115,369
賞与引当金	132,083	89,760
その他	346,040	288,672
流動負債合計	2,774,836	2,697,849
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	730,624	683,276
退職給付に係る負債	680,399	594,499
その他	148,424	257,201
固定負債合計	1,709,447	1,684,977
負債合計	4,484,284	4,382,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,716,300	1,716,300
資本剰余金	1,599,813	1,599,813
利益剰余金	5,875,714	5,920,943
自己株式	△222,075	△222,075
株主資本合計	8,969,752	9,014,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,882	143,198
為替換算調整勘定	70,721	56,529
退職給付に係る調整累計額	△72,038	△70,167
その他の包括利益累計額合計	127,566	129,561
純資産合計	9,097,318	9,144,541
負債純資産合計	13,581,602	13,527,368

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,096,596	2,157,954
売上原価	1,729,486	1,755,548
売上総利益	367,109	402,405
販売費及び一般管理費	453,924	507,747
営業損失(△)	△86,814	△105,341
営業外収益		
受取利息	2,891	2,068
受取配当金	3,336	4,898
不動産賃貸料	19,347	19,793
為替差益	14,262	-
その他	4,014	3,650
営業外収益合計	43,852	30,410
営業外費用		
支払利息	3,579	5,638
売上割引	1,871	2,036
不動産賃貸原価	1,850	1,861
為替差損	-	19,814
その他	578	520
営業外費用合計	7,879	29,871
経常損失(△)	△50,841	△104,802
特別利益		
固定資産売却益	1,136	-
特別利益合計	1,136	-
特別損失		
固定資産除却損	1,605	90
特別損失合計	1,605	90
税金等調整前四半期純損失(△)	△51,311	△104,893
法人税、住民税及び事業税	9,511	14,389
法人税等調整額	△5,568	△75,183
法人税等合計	3,943	△60,794
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△55,254	△44,098
少数株主利益	-	-
四半期純損失(△)	△55,254	△44,098

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△55,254	△44,098
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,441	14,316
為替換算調整勘定	13,113	△14,192
退職給付に係る調整額	-	1,870
その他の包括利益合計	3,672	1,995
包括利益	△51,582	△42,103
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△51,582	△42,103
少数株主に係る包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。